

第3期長浜市産業振興ビジョン＜概要版＞

Challenge & Innovation ～オール長浜で挑む、「価値創造」の未来～

1.ビジョンの策定趣旨等

■ビジョンの位置付け

「長浜市総合計画」の分野別計画として、製造業を中心に、商業・サービス業等の産業分野における基本理念や目指す姿、施策の方向性を示すとともに、それらを市民や市内事業者、関係機関の皆様と共有することを目的とします。

■改定の背景

経済のグローバル化や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、社会・経済状況の変化が著しく、不確実性が高まる中、企業経営の見通しも困難な状況にあります。こうした状況において、疲弊した地域経済を回復させるとともに、地域産業の持続的な発展を目指すためには、企業が経営環境の変化に柔軟かつ的確に対応し、新たな取組に挑戦する必要があります。このことから、地域産業に関わる全ての人が一丸となり、それぞれの役割の中で未来に向けた取組を進めるため、本市の産業振興施策の方向性を明確にするものとして、本ビジョンを策定します。

■計画期間

令和4年度から令和8年度まで（※社会・経済情勢の変化に対応し、計画期間中であっても、必要に応じて見直しを行います。）

2.長浜市の産業振興の現状・課題

【課題1】時代の変化に対応した新たなビジネスへの変革

グローバル化による競争激化や国内需要の縮小、SDGsやカーボンニュートラルといった社会的責任への対応、感染症拡大に伴う消費者の価値観や生活様式の変化、サプライチェーンの再構築・強靱化など、社会経済動向が大きく変化する中で、企業を取り巻く事業環境は厳しさを増しており、企業の生き残り・成長のためには、時代の変化に対応した新たなビジネスへの変革が求められています。

【課題2】産業分野の拡大や生産性の向上による産業の高度化

本市における付加価値額は近隣地域や全国平均と比較して低く、既存の商品・サービスの質の高付加価値化に加え、新たな商品・技術の開発等や、業務の効率化による付加価値の高い業務への集約など、産業分野の拡大や生産性の向上による産業の高度化が求められています。

【課題3】深刻化する企業の人材不足解消

人口減少や少子高齢化、若者の市外流出、地元回帰の減少等の影響により、産業全般において人材不足の状況にあり、将来には地域産業の維持が困難な状況に陥ることが懸念されることから、深刻化する労働力不足を解消し、産業の成長を促すため、人材確保・育成の取組が求められています。

3.基本理念と目標

Challenge & Innovation ～オール長浜で挑む、「価値創造」の未来～

本市産業の持続的な発展を実現し、希望ある未来を切り拓くためには、市内産業に関わる全ての人が一丸となって、より良い未来を思い描きながら、それぞれの役割の中で「挑戦」と「変革」の姿勢を持つことが求められることから、将来に臨む共通の姿勢として、基本理念を『Challenge & Innovation』と定めます。
この理念に基づき、これまで育んできた本市の強み・個性（＝地域ポテンシャル）を活かし、地域産業に関わる全ての人の力を結集して、今までのビジネスの枠組みや価値観を超えた「新たな価値」を創造していくことを目指して、目標を『オール長浜で挑む、「価値創造」の未来』とします。

4.目標指標

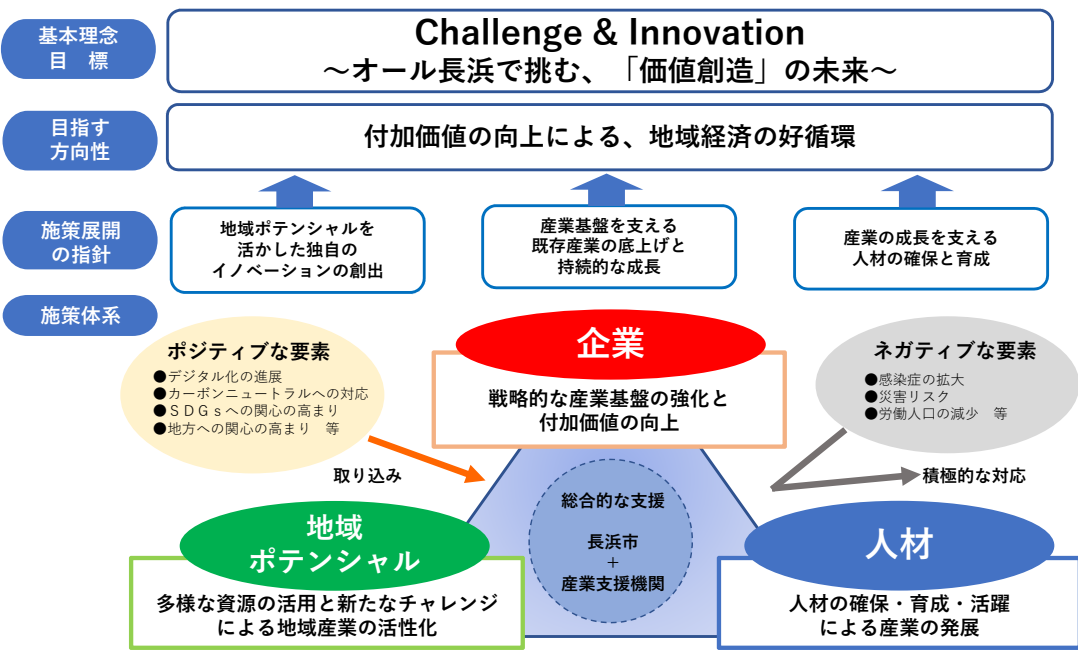
①製造品出荷額等における付加価値額の比率
（新たな価値創造による企業の収益増加）



②市民（所得割の納税義務者）平均所得額
（企業収益の再分配による市民の所得向上）



5.施策の体系図



6. 今後5年間の産業振興施策

視点	施策の展開の方向性	取組の内容
企業 戦略的な産業基盤の強化と付加価値の向上	先端技術の導入による生産性向上と経営基盤強化	➢ 生産性向上や業務効率化に向けた先端設備等の導入支援 ➢ 中小事業者へのデジタル技術等の導入に係る支援
	新たな価値創出と成長産業分野等への事業展開	➢ 成長産業分野等への参入や、パイオ技術等の地域の強みを活かした事業展開に向けた、商品開発・事業展開支援 ➢ イノベーション創出に向けた、地域内での交流促進、連携強化
	新たな需要と市場開拓	➢ 新たなマーケット獲得に向けた、商品開発支援、販路拡大支援 ➢ 近隣接自治体との経済面での連携強化を見据えつつ、市場・取引拡大に向けた、企業間交流・情報交換の場づくり
地域ポテンシャル 多様な資源の活用と新たなチャレンジによる地域産業の活性化	新たなチャレンジによる地域の活力向上	➢ 地域産業の多様化に向けた、起業・創業者への支援 ➢ 農林水産資源等の地域産品を活用した、商品等開発支援
	地域特性を活かした企業立地の維持・拡大	➢ 関係部局との連携による主体的な産業用地の確保 ➢ 事業拡大や企業進出等に伴う工場等の建設に係る支援
	地域課題の解決に向けた未来の担い手育成	➢ 若者の市内企業の認識向上と郷土愛育成を図るための情報発信 ➢ ワークेशन等の手法による都市圏住民との連携
人材 人材の確保・育成・活躍による産業の発展	人材の確保対策	➢ 県内学生の就職促進と都市圏からのU・J・Iターン促進 ➢ 雇用シェア等による地域内での労働力の効率的な活用
	人材の育成による企業の競争力向上	➢ セミナーや講座等の人材育成に係る支援メニューの充実 ➢ 市内企業間連携による人材育成体制の構築
	多様な働き方の実現による働き手の活躍	➢ 企業の働き方改革に向けた取組への支援 ➢ 多様な働き方の実現に向けた普及啓発や就労環境づくり
	産業活動を支える支援体制の強化	➢ 産業支援機能の強化 ➢ 経営者ネットワークの形成・強化